

# 鹿児島県営繕工事におけるB I Mの活用状況

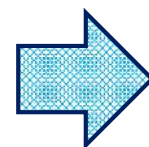
## ○現状

	R2年度	R4年度	R5年度	R6年度
県内建築士事務所B I M導入率※	20.0%	30.4%	37.6%	40.1%
全国の専門設計事務所B I M導入率		41.3%		61.4%

※「建築士事務所の有資格者調査」調査結果による

## ○導入の課題点

- ・ B I M導入，維持費用が高額である
- ・ 基本知識や操作技術の習得への不安
- ・ 公共事業でB I Mを活用した事例がない



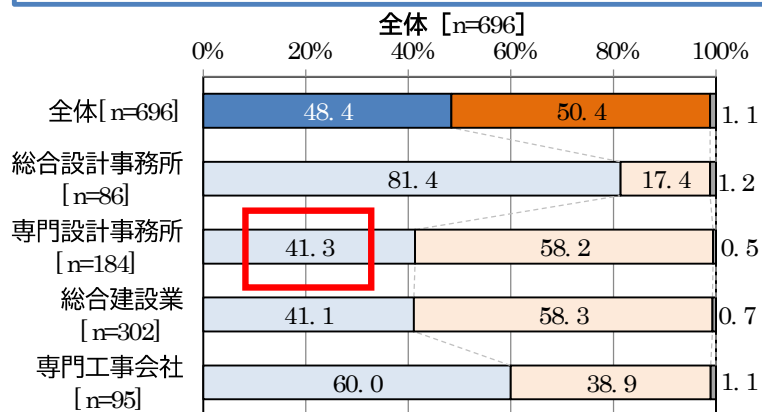
- ・ 研修会等の実施
- ・ 発注環境の整備

# ① BIMの導入状況（全体・分野別）

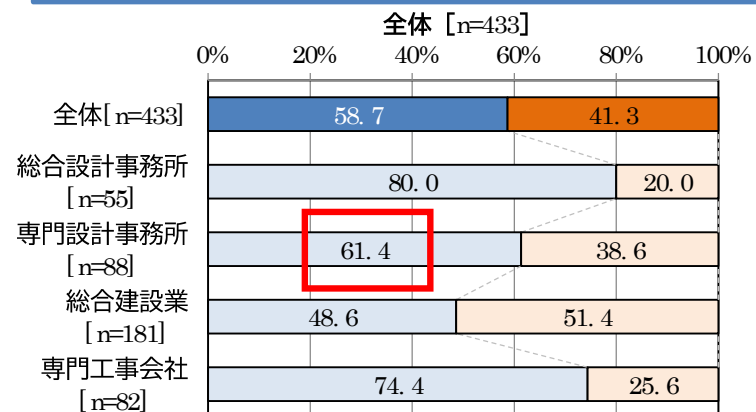
- 全体では、令和4年度：48.4%に対し、令和6年度：58.7%。
- 分野別では、専門設計事務所、総合建設業、専門工事会社で令和6年度の方が令和4年度より導入している割合が5%以上高い。
- 専門設計事務所では、意匠・設備・積算で令和6年度の方が令和4年度より導入している割合が5%以上高い。

◎：所属する企業におけるBIMの導入状況【分野別】（単一回答/ %）

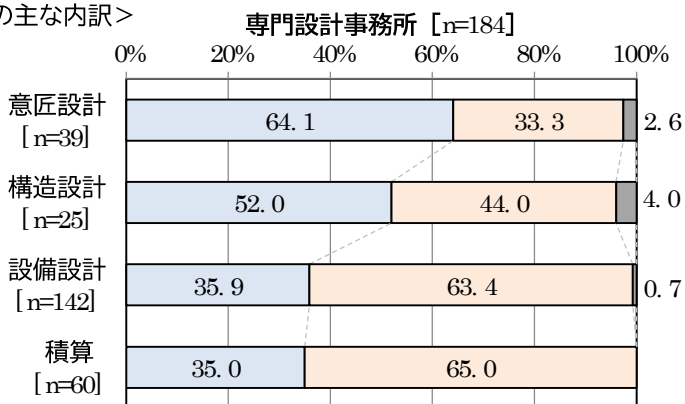
○令和4年度



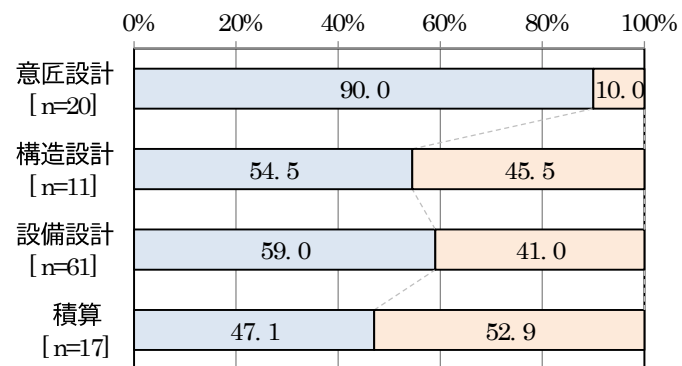
○令和6年度



<専門設計事務所の主な内訳>



専門設計事務所 [n=88]



※「ハウスメーカー」「維持管理会社・発注者関係会社」「その他」、また専門設計事務所のうち「都市計画」「その他」については件数が少ないため個別の集計は行っていない。

□導入している □導入していない □不明

※専門設計事務所とは、意匠設計、構造設計、設備設計、積算を行う事務所を指す。

【出典】アンケート調査：建築分野におけるBIMの活用・普及状況の実態調査<概要>（令和7年1月 国土交通省調べ）

# 鹿児島県営繕工事のB I M取組について

## R 3～R 4年度

- ・ B I Mの基本知識に関する講習会，研修会を実施
- ・ 鹿児島県B I M推進会議を設立（R 4）
- ・ 発注環境の整備で営繕室にB I Mソフトを導入（R 4）

## R 5～R 7年度

- ・ B I Mを用いた設計の試行発注・検証
  - R 5：県種苗生産施設ブリ親魚棟，農業開発総合センター調査格納庫等
  - R 6：中央児童相談所一時保護所，曾於地区特別支援学校，南薩地域振興局新庁舎伊佐湧水特別支援学校，県営住宅（佐大熊団地建替）
  - R 7：中央児童相談所一時保護所，曾於地区特別支援学校，南薩地域振興局新庁舎伊佐湧水特別支援学校，県営住宅（佐大熊団地建替）
- ・ 鹿児島県B I M推進会議での意見交換
- ・ B I M研修会で県内の設計，施工B I M取組事例紹介
- ・ 施工B I M現場研修会（R 7～）

## R 8年度（継続）

- ・ 設計B I Mの全面施行（小規模工事を含む（受発注者協議による））
- ・ 施工B I Mの普及・啓発

# 鹿児島県B I M推進会議

令和4, 5, 6年度に「鹿児島県B I M推進会議」を開催

- 構成員：
- ・鹿児島県建築士事務所協会
  - ・鹿児島県設備設計事務所協会
  - ・鹿児島県電設協会
  - ・鹿児島県建築課堂繕室
  - ・鹿児島県建築構造設計事務所協会
  - ・鹿児島県建築協会
  - ・鹿児島県空調衛生工事業協会

- 令和4年度
- ・B I Mについて、現状や設計で想定される課題などについて意見交換を実施。
  - ・国が示しているB I Mの発注仕様書（E I R※）を参考に、令和4年度設計中の案件モデルを基に検証。
  - ・モデル検証の結果について意見交換、検討を行い、**鹿児島県版の発注仕様書（E I R）を策定**

※E I R（Employer's Information Requirements）

発注者によって、社内チームとプロジェクト開発のサプライヤーと完成後施設の運用者から要求される情報。発注者要件。

- 令和5年度
- ・県のB I Mを活用した設計試行発注に関する事例発表（2件）
  - ・県内業者による施工B I Mの取組状況について事例発表（2者）

- 令和6年度
- ・県のB I Mを活用した設計試行発注に関する事例発表（1件）